

広報 **とめ**

真新しい道路の感触 早春の登米～東和間を歩く

「登米東和インターチェンジ開通記念イベント
～ハイウェイフリーウォーキング（3/20）」



APRIL 2010

4

No. 121

主な内容

- ⊕ 平成22年度施政方針
- ⊕ 子ども手当が支給されます
- ⊕ 春の交通安全市民総ぐるみ運動
- ⊕ 三陸縦貫自動車道登米東和インターチェンジ開通！
- ⊕ 協働のまちづくり地域交付金制度事業を募集
- ⊕ 9町トピックス
- ⊕ 市民の広場
- ⊕ 市からのお知らせ・暮らしの情報



平成22年度 施政方針

魅力あふれる 登米市を目指し 「3つの柱」を 基本に 市政の舵取りを

- 地域の中で生きる糧を得る「産業の振興」
- 安心して市民生活を送る「定住の促進」
- 地域が自ら考え主体的に行動する「地域の自立」

平成22年度のまちづくりの方向を決める、市議会の2月定例会が2月4日に開会され、本会議冒頭において布施市長は、行財政改革をはじめ、さまざまな取り組みの成果や「産業の振興」、「定住の促進」、「地域の自立」などを柱とした、平成22年度の施政方針を述べました。

地方分権をめぐる進展や厳しい財政状況により、自らの成長戦略をしっかりと定めることが、これからの基礎自治体に求められている中、今月号では施政方針の概要についてお知らせします。【施政方針演説から一部要約】

幸せづくりを進める 平成22年度 登米市のまちづくり

日 本経済は、100年に一度といわれた世界的な経済危機から徐々に立ち直りつつあるものの、高い失業率や下落傾向にある物価水準、そして円高や財政悪化に伴う長期金利の上昇など、依然として厳しい情勢にあります。

しかし、このような中、宮城県に進出した自動車産業の集積がもたらす経済波及効果と関連企業の進出は、景気浮揚の起爆剤として期待が高まっています。

企業誘致や雇用の確保、農畜産物の消費拡大など、新たな可能性をいかに引き寄せ、市に好循環の輪をつくるか、大きなチャンスの時を迎えています。

また、新政権が最重要施策として掲げた「地域主権」の確立に向けた動きが今年から本格化し、夏にはその基本指針となる地域主権戦略大綱（仮称）が策定される見込みであり、その行方を全国の地方自治体が注目しています。

わたしは、「あるべき姿とは何か」、「そのためには何をすべきなのか」を自分に問い、市民の幸せづくりを進める平



米どころ宮城県でも随一の米生産量を誇る「登米市産米」

成22年度をスタートしたいと考えています。

具体的には、「産業の振興」「定住の促進」そして「地域の自立」の「3つの柱」を基本に市政運営を進めていきます。

本市の財政状況は、公債費水準が高く、子ども手当てや生活保護費などの扶助費が増加傾向にある一方、市立病院改革プランに基づいた相当額の繰り出しを一定期間行わなければならないなど、厳しい状況が見込まれます。

平成22年度予算については、こうした状況を踏まえ、政策経費の確保に努めるべく、一般行政経費では、枠配分方式の予算編成手法により削減を行い、政策経費では、所信表明や政策公約の実現に向け「新規事業」や「事業の拡充」を対象に、市民の視点に立った事業や地域の課題解決を図る事業など、真に必要な事業に重点的に配分することを基本として編成しています。

産業の振興

産業の振興は、雇用の場や税収源を地域内で確保し、地域活力を生み出す源です。

躍動の場を待つ人材や、市に潜在する資源を、地域活力へと変換させる仕組みと連携の確立が、市の産業振興にとつて大きな推進力になると考えています。

◎農業振興

国では、これまでの担い手に特化した所得補償から、原則全農家を対象とする所得補償に制度を変え、平成22年度には米の戸別所得補償制度に関するモデル対策を実施することとしています。

今後認定農業者や農業法人が地域農業の中核を担っていく姿を目指し、新制度のメリットを最大限に引き出すための、生産効率の改善に対する支援と米をはじめとする農産物の販売促進に向け、市内関係団体と連携しながら取り組めます。

園芸については、生産資材の高騰などが経営費を圧迫している状況にあり、コスト削減と環境に配慮した経営の転換について支援をします。

畜産についても、生産物の価格低迷や、生産コストの上昇により非常に厳しい状況が続いていますので、経営の安定を図り、規模拡大を支援するため、畜舎建設や素牛導入に対し助成を実施します。

市内農畜産物などの販売戦略については、県内ホテルなどの実需者に対し、市の豊富な食材を提供し、多様な販路や流通体制の整備を図るほか、農業生産者と食品製造業者などとの連携による新商品開発や、環境保全米の高付加価値化を図る「緊急プロジェクト2010」を実施します。

◎林業の振興

地域林業の振興と地元建築関連産業の活性化を図るため、木造在来工法による居宅新築の際、主要構造材として市内産材を50%以上使用した場合に、1戸あたり上限50万円を助成する「地域材需要拡大支援事業」を実施します。

そのほか、森林の公益的機能などを発揮させる林道網の整備や、地球温暖化防止に向けた二酸化炭素削減の取り組みとして、広葉樹の植栽による多様な森林づくりへの支援も行っていきます。

◎商工業の振興・企業支援

昨年度に引き続き企業経営の安定に向けた支援策として「中小企業振興資金」の総融資枠を拡大します。

また、空き店舗などを活用し、地場産品の直売や宅配事業を実施する「商店街再整備実証事業」を実施し、活気ある商店街再生への取り組みについて支援をします。



ビジネスパートナーや受注機会を拡大「ビジネスマッチング」



昨年ローソンから期間限定で商品化され人気を呼んだ「油麩井」

ある登米地域の食のさらなる周知や、「仙台・宮城伊達な旅キャンペーン」などとの連携によって、観光客の滞在時間の延長や誘客を図ります。「観光商品等開発実証事業」を実施し、新たな観光資源の掘り起こしと商品の開発や、観光ボランティアアイドの育成、組織化を図り、観

客の受け入れ態勢の整備を図ります。そのほか、仙台登米物産館での直接販売の強化や、ふるさと雇用再生特別基金事業で実施している「みやぎ登米ふるさと館」によるインターネット販売を充実させ、物産の振興を図ります。

新たな雇用の場の確保を図ります。さらに、離職者が再就職するために必要な技術や資格を取得するための給付金制度や、今春高等学校を卒業する生徒が地元企業に就職できるための支援も行います。

市の医療体制は、佐沼病院を中核とした市立4病院3診療所がその根幹を担い、市内の開業医や隣接医療圏の高度医療機関と連携して市民の安全・安心を守る役割を果たしてきました。しかし、人口10万人当たりの医師数は、全国や宮城県の平均の半分程度と少なく、救急医療体制の維持も困難な状況にあり、収支の悪化による経営問題は本市にとって大きな課題となっています。宮城県では、昨年の10月に平成21年度から25年度までを計画期間とする「地域医療再生計画」を策定し、県内で最も医師不足が深刻な登米地域の課題解決に向けた取り組みを始めたところです。東北大学や宮城県医師会、中核病院などの連携による「宮城県医師育成機構」の設置は、地方の医師不足を解消するため、仙台医療圏に偏在している医師を、循環的に配置しようとするものであり、本市の医学生奨学金事業による医師招聘対策と併せ、医師不足解消の支えになるものと期待するものです。

◎住宅の確保

比較的生活利便性の高い立地条件にある住宅は、修繕・改善など、長寿命化のための

市内企業の支援については、受注拡大のため、より多くの商談機会や新たなビジネスパートナーを発見するためのビジネスマッチング開催のほか、高校・大学などの進路指導者と企業人事担当者との情報交換会の開催や、人材確保対策・企業の幹部社員などを対象とした研修会など、人材育成のためのサポートを行います。

◎観光・物産振興

観光・物産振興については、昨年B・1グランプリ出場などで脚光を浴びた「油麩井」や郷土食「はつと」など特色

定住の促進

豊

なまちづくりを進め、産業の振興を核として

雇用や医療、住宅の確保、市民生活のサポート体制の充実など、安心して暮らせる生活環境の整備を進めることにより定住促進を図っていきます。

◎雇用の確保

現在の雇用情勢は、有効求人倍率が11月末には0.38倍と多少上向いてきてはいるものの、依然として大変厳しい現状にあります。

雇用の不安は生活不安に直結することから、「緊急雇用創出事業」に加え、「ふるさと雇用再生特別基金事業」を活用し、昨年度からの継続事業のほか、「畜産物消費拡大実証事業」、「観光商品等開発実証事業」、「商店街再整備実証事業」の3事業を追加し、



開業医や医療機関と連携して医療の中核を担う「佐沼病院」



災害時における「共助」の中核となる「自主防災組織活動」

維持管理計画を作成し、住宅需要に対応していきます。

また、購入した5カ所の「雇用促進住宅」を、勤労者はもちろん、高齢者にも優しい「定住促進住宅」として提供していきます。

◎安全・安心の確保

市民が「安全で安心して暮らす」ことができるよう、登米地域防災計画に基づき、防災体制の強化を進めます。

災害時における「共助」の中核となる自主防災組織活動の活性化・育成強化を促進するとともに、これらを基本とし、消防・防災関係機関並び

に災害協定を締結している企業等との連携を図りながら、「災害に強いまちづくり」の実現に取り組みます。

◎生活全般のサポート体制

福祉施策をはじめ疾病予防検診など、それぞれのライフステージに応じ、市民生活に密着したサポート体制の充実に努めていきます。

地域の自立

地域の自立は、そこに住む人々が支え・助け合

いながら主体的に地域づくりにかわり、一丸となつて課題の解決や共通の目標達成に取り組む連携から生み出されるものと考えます。

このため、地域自らが考え主体的に行動し、その行動と選択に責任を負えるよう「地域の自立」に取り組んでいきます。

◎人材育成

自らの意志と力で立っていく「地域の自立」を推進していくためには、人材育成と個人の力を組織力に変えていく仕組みづくりが必要であると考えます。

地域の人材や地域内ネットワークを駆使し、地域の潜在

能力を発揮できるステージをつくり、その潜在力を開花させる取り組みを、協働のまちづくりの中で進めていきます。

◎協働

地域に最も精通している地域住民の皆さんの知恵と力を、まちづくりに生かすステージをつくるため「地域課題解決に向けた取り組み」や「地域の人や素材を生かした個性ある事業」、そして「地域の伝統・文化の継承や団体の連携や協働」など、地域に根ざした活動を支援する「協働のまちづくり地域交付金」を新たに設けます。

◎男女共同参画

すべての市民の人権が確保され、次世代の担い手の皆さんが住み続けたいと思える市を目指し、平成23年4月施行を目標に、市民と共に「(仮称)登米市男女共同参画条例」の策定を進めるとともに、皆さんの意見を聞く、タウンミーティングやフォーラムを開催します。



地域の将来像を皆で描く「市民が創る地域のまちづくり計画」

3つの柱とともに

今年度は市政運営に当たっては、地域の中で生

きる糧をしっかりと得られる「産業の振興」、安心して市民生活を送るための「定住の促進」、そして地域が自ら考え、主体的に行動する「地域の自立」という3つの柱を基本にして、激動の時代の動向を常に見据え、市民の皆さんとともに、この難局を乗り越えられるよう、魅力あふれる登米市へ向かって、市の舵取りをしていきたいと考えています。



豊かな子育てを応援します

子ども手当が支給されます

◎子ども手当とは？

- ・子ども手当は、次世代の社会を担う子どもの成長を社会全体で支援することを目的として、平成22年4月1日現在における0歳から15歳までの子どもを対象に支給されます。

◎支給の対象となる子どもの範囲

- ・住民登録または外国人登録がある人の0歳から15歳までの子ども（所得制限はありません）

◎支給対象者

- ・支給対象者は、原則として支給対象の子どもを養育しかつ生計を共にしている父または母となります。
※養育している者が上記以外でも支給対象の子どもを養育しかつ生計を共にしている場合は、支給対象者となります。【例えば、支給対象の子どもの父・母以外でも、生計を共にし子どもを養育しているのが祖父母の場合は、祖父または祖母が支給対象者となります】

◎支給額および支給方法

- ・支給額は対象となる子ども1人当たり月額13,000円で、この中には従来支給されていた児童手当が含まれます。
※支給額の内訳は下表【1カ月分の手当支給内訳】のとおりとなります。
- ・支給月は6月、10月、2月の年3回で口座振込みにより支給されます。
各支給月の内訳は、6月には4月、5月の2カ月分が、10月には6～9月までの4カ月分が、2月には10月～1月までの4カ月分が支給となります。
(昨年度に児童手当を受給していた人の平成22年2、3月の2カ月分は、6月に支給されます)
※公務員は所属庁から支給されます。

【1カ月分の手当支給内訳】

支給対象区分	子ども手当分	児童手当分	合計支給額
0～3歳未満	3,000円	10,000円	13,000円
3歳以上小学校修了前の第1・2子	8,000円	5,000円	
3歳以上小学校修了前の第3子	3,000円	10,000円	
中学生	13,000円	—	

◎申請の方法

- ・子ども手当の申請が必要な人には、申請書など様式を4月中旬に郵送します。下表【子ども手当申請受付期間・場所】などを確認し所定の場所で申請してください。
※平成22年3月31日まで児童手当を受給していた人のうち、4月1日現在で子ども手当の支給要件に該当する人は申請が免除されるため、申請の必要がある人のみに送付します。

【子ども手当申請受付期間・場所】

地区	受付期間	受付場所	地区	受付期間	受付場所
迫	4月22日(木)～28日(水)	迫総合支所1階会議室	米山	4月20日(火)～22日(木)	米山総合支所市民福祉課
登米	4月20日(火)～22日(木)	登米総合支所市民福祉課	石越	4月20日(火)～21日(水)	石越総合支所市民福祉課
東和	4月20日(火)～21日(水)	東和総合支所市民福祉課	南方	4月20日(火)～22日(木)	南方総合支所1階相談室1
中田	4月21日(水)～27日(火)	中田総合支所市民福祉課	津山	4月21日(水)～22日(木)	津山総合支所1階相談室2
豊里	4月19日(月)～20日(火)	豊里総合支所市民福祉課	受付時間は各総合支所とも午前8時30分～午後5時15分		

※上記期間に手続きできない人は、4月中に各総合支所市民福祉課の窓口で手続きをしてください。

【問い合わせ】福祉事務所子育て支援課 児童福祉係 ☎ 0220 (58) 5562



春の交通安全 4/6(火)~15(木) 市民総ぐるみ運動が始まります

市では下記の4点を運動の重点として交通安全運動を展開します。

運動の重点

- ①子どもと高齢者の交通事故防止
- ②飲酒運転の根絶
- ③すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ④自転車の安全利用の推進



交通事故の撲滅は、市民誰もが望む共通の「願い」です。この「願い」をかなえるためには、市民一人一人が「交通ルール 守るあなたが 守られる」という理念を強く持ち続け、それを実践することが最も重要です。出掛けるとき、運転するときにはいつも「交通安全」を心掛けましょう。

飲酒運転は「犯罪」です！

登米市は県内他市町村と比べても、飲酒運転による検挙件数・事故件数の割合が高い地域となっています。

運転者は、飲酒運転が引き起こす事故の重大性、一瞬にして人命を奪う車の危険性を十分に認識し、また家庭・地域では飲酒運転をさせない環境づくりに努め、飲酒運転を根絶しましょう。



新入学児童に思いやりを！

4月は、新入学の季節です。毎年この時期は子どもの交通事故が多く発生しています。

ドライバーは車の運転の際、子どもに配慮した運転を心掛け、家族や地域では、子どもたちに交通ルールやマナーを教えてあげましょう。



高齢者の運転免許取得者教育受講費を助成します

市では4月から、市内に在住し宮城県公安委員会交付の運転免許証を所持している70歳以上の方が、運転免許取得者教育4号課程（高齢者対象課程）を受講した際の受講料を助成します。

※運転免許の更新時に70歳以上の方が受ける「高齢者講習」および75歳以上の方が受ける「講習予備検査」は助成対象にはなりません。

【助成金額】 受講料の2分の1（100円未満切捨て）、上限は3,000円。

【申請方法】 各総合支所に備え付けの所定の申請書に、受講の領収書および運転免許証のコピーを添えて、各総合支所もしくは市民生活課へ申し込みください。

○市内の各自動車教習所では、下記日程で運転免許取得者教育4号課程を実施します。

北宮城自動車学校：4・6・9・11月の各15日

佐沼自動車学校：5月25日および7・10・12月の各15日

受講時間・料金：各校とも9：00～12：00 5,000円

※受講の申し込みは、各指定自動車教習所へ実施日の5日前までに直接申し込みください。

【問い合わせ】 市民生活部市民生活課 市民総務係 ☎ 0220 (58) 2118

◆運転免許取得者教育◆

運転適性検査や実技指導などを行ない、運転技術の再確認や、技術向上を図ることができる教育制度で、宮城県公安委員会から指定を受けた自動車教習所が実施しています。

登米東和インターチェンジが 開通！

ー昨年3月の三陸縦貫自動車道登米IC（インターチェンジ）の供用開始に続き、これまで着々と整備が進められてきた登米ICから登米東和IC間の5.0kmが3月22日の午後3時に供用開始されました。

今回の開通によって、沿線地域産業・経済の発展や文化交流、救急医療時の緊急アクセス、防災ネットワークの形成などが一層深まり、さまざまな面での活性化が大いに期待されます。



■三陸自動車道「フリーウォーキング」＆「開通式」



- ①登米から東和まで景色を楽しみながら三陸道をウォーキングする参加者
- ②新米谷大橋の上で記念写真を撮影
- ③式典参加者全員で登米東和ICの開通を祝い万歳三唱

開通前々日の3月20日に、開通記念イベント「ハイウェイフリーウォーキング」が開催され、大勢の人が参加しました。コースは三陸縦貫自動車道登米ICから、新米谷大橋までの約3.5kmコースと登米東和ICまでの約5kmコースの2コースが準備され、参加者は三陸道からの景色とウォーキングを楽しみました。

また、3月22日には登米東和ICが正式に開通。当日は強風が吹く悪天候のため、中田総合体育館で式典やイベントが開催されました。待望のテープカットでは、大勢の来賓や関係者が見守る中、各代表者によってテープにはさみが入られると、会場は完成を祝う華やかな雰囲気になりました。

登米市の魅力を
CMで発信して
みませんか

2010みやぎふるさとCM大賞

「ふるさとCM」作品大募集

ふるさとの魅力を織り込んだCMで、県内外に広く地元をPRする「みやぎふるさとCM大賞」が毎年東日本放送の主催で開催されています。テーマは、ふるさと「登米市」の魅力、地域の情報、地域の自慢など、なんでもOKです。作品は入賞状況に応じて東日本放送で無料放送されます。皆さんのアイデアあふれる、「ふるさとCM」のご応募をお待ちしています。

【応募点数】 10作品（応募多数の場合は、地域バランスや応募内容により審査します）

【作品の内容】 市の魅力を表現した30秒の未発表の作品

【作品企画】 家庭用ビデオ（DV・DVカム・HDV）、業務用ビデオ（βカム・HDカム・D2）

※そのほか、制作に当たっての注意事項は、応募の申し込みの際にお渡しします。

【応募資格】 市内に在住する人や団体（映像制作を職業としている人や団体は除きます）。

【著作権】 作品の著作権は市に帰属します。また、応募作品の放送に関する著作権は東日本放送に帰属します。

【応募方法】 7月30日（金）までに、①氏名（団体の場合は団体名と代表者氏名）②住所、③電話番号、④職業または学校名、⑤作品タイトル（仮称可）、⑥作品の大まかな内容を任意の用紙に記入の上、直接または電子メールでお申し込みください。

【応募期限】 作品は、10月1日（金）までに総務部市長公室広報広聴係まで提出してください。

【申し込み・問い合わせ】 総務部市長公室 広報広聴係
☎ 0220 (22) 2090 ✉ koho@city.tome.miyagi.jp
※昨年入賞した全作品は、東日本放送のホームページで見ることができます。



【昨年度の審査会の様子】
登米ICと油麩井をモチーフに、ふるさと登米市の魅力をPRしました

「協働のまちづくり地域交付金」の事業を募集します

～「地域」のことを「地域」で話し合い「地域」で実践する活動を支援します～

1 交付金制度の概要

「協働のまちづくり地域交付金制度」は、協働のまちづくりを進めるとともに、地域住民の創意と工夫による自主的な地域活動を支援し、住み良い地域をつくるため、新たに創設された制度です。



2 事業の内容

地域資源や地域課題に主体的にかかわり、自分たちで解決しようとする公益的な活動を支援します。

◆取組事業のイメージ

- ①地域の課題解決に向けた主体的な取り組み
- ②地域の伝統・文化を継承する取り組み
- ③地域の人や物などの素材を生かした取り組み
- ④団体同士の連携や協働の取り組み
- ⑤身近な公共サービスを創造・提供する取り組み
- ⑥地域住民の声を集約して皆で実践する取り組み

◆対象とならない事業

- ①国、県または市などの補助金の交付対象となっている事業、または対象となる事業。
- ②事業の効果が特定の個人または団体のみに帰属する事業
- ③団体の運営を目的とする事業
- ④政治活動、宗教活動または営利を目的とした事業
- ⑤その他、補助事業として適当でないと認められる事業

■対象経費の主な例（団体の運営経費・人件費・備品購入費などは対象とはなりません）

事業区分	対象となる経費	対象とならない経費
人件費	講師などへの謝金	会員や参加者の謝礼（旅費、日当含む）
需用費	消耗品費（事務用品など）燃料費（ガソリンなど）	飲食費、事務所の光熱水費など
委託料	事業の一部委託費	事業の一括委託費
借り上げ料	レンタル機材などの借上料	会員所有の車両および機材の借上料
原材料費	木材などの材料購入費	

※申請された事業は、総合支所に設置する「地域づくり委員会」で検討や評価を行います。

3 事業費

町域ごとに100万円 ※提案事業に対し予算の範囲内で交付金を交付します。

4 申請方法

各総合支所に備え付けてある事業申請書に記入の上、各総合支所の地域生活課まで提出してください。また、申請する場合は、記入方法や事業内容・申込方法などについて説明しますので、事前にご相談ください。

5 申込期限

6月30日（水）まで

■申請から活動報告までの大まかな流れ



【問い合わせ】 各総合支所地域生活課
企画部市民活動支援課 市民協働推進係 ☎ 0220 (22) 2173

一人で悩まず、気軽にご相談ください

人権擁護委員制度をご存じですか



人権擁護委員は、地域の皆さんが人権について関心を持ってもらい、その大切さについて広めると同時に人権に対する理解を深めてもらうためにさまざまな啓発活動を行っています。

また、あらゆる人々の人権を守るため、毎日の暮らしの中で起こる人権に関する問題（いじめ、体罰、差別問題など）に対し、法務局や特設人権相談所などで人権相談を受けています。相談は無料で秘密は厳守しますのでお気軽にご相談ください。

■ 登米市人権擁護委員協議会委員

町域	委員氏名	住所	町域	委員氏名	住所
迫	東 敬 三	迫町北方字新土手95-1	豊里	及 川 英 一	豊里町二ツ屋189-8
"	平 間 りつ子	迫町佐沼字新大東141	"	高 橋 由紀子	豊里町空沢128-3
"	高 橋 巳波子	迫町新田字狼ノ欠31-4	米山	岡 田 玉 枝	米山町字善王寺稻生荷32
登米	佐 竹 孝 喜	登米町大字日根牛小池90	"	林 忠 市	米山町西野字新町39-2
"	蜂 谷 徳 芳	登米町寺池上町26-3	石越	後 藤 常 明	石越町南郷字前久保239-1
東和	及 川 純 子	東和町錦織字大町69-1	"	鈴 木 怡 子	石越町北郷字遠澤50-7
"	鈴 木 泰 子	東和町米谷字福平33-1	南方	渡 邊 稔	南方町八の森55-8
中田	日 野 周 一	中田町石森字駒牽402	"	佐々木 則 子	南方町堂地38
"	須 藤 勇 一	中田町浅水字浅部玉山281	津山	亀 井 陽 逸	津山町横山字前田沢54-2
"	只 野 信 子	中田町上沼字新田81	"	武 山 より子	津山町柳津字本町25

【問い合わせ】仙台法務局登米支局 ☎ 0220 (52) 2070 市民生活部市民生活課 戸籍係 ☎ 0220 (58) 2118

市スポーツ & 入賞情報 (敬称略)

第4回登米市弓道大会

■開催日 2月21日(日)
■会場 登米総合体育館

【男子の部】

第1位 鈴木章(迫弓道会)

第15回ミニバスケットボール交流大会in登米

■開催日 2月27日(土)～28日(日)
■会場 登米総合体育館

【女子の部】

第1位 登米ウルフズJr
第2位 迫シーホークス

第13回地域保健全国大会

■開催日 3月2日(火)
■会場 東京都 アジュール竹芝

【全国地区衛生組織連合会会長表彰】
蛇名茂喜(南方)

第29回東北和太鼓競演大会

■開催日 3月7日(日)
■会場 栗原市 みちのく伝創館

【第1位】
米山丸山太鼓

第5回市スポーツ少年団卓球交流大会

■開催日 3月13日(土)
■会場 中田総合体育館

【男子シングルス】

第1位 小松慶太郎(中田)
第2位 豊澤慶之(米山)
第3位 皆川敦志(中田)
千葉和智(米山)

【女子シングルス】

第1位 寺川千晶(中田)
第2位 及川月菜(南方)
第3位 伊藤奈都(中田)
高清水志帆(中田)

第5回登米オープン卓球大会

■開催日 3月14日(日)
■会場 中田総合体育館

【男子シングルス】

第2位 及川雅史(登米クラブ)

登米・栗原卒業記念バレー大会

■開催日 3月14日(日)
■会場 登米総合体育館

第2位 米川バンビーズ
第3位 西郷チーム

第5回登米市長杯議長杯囲碁大会

■開催日 3月21日(日)
■会場 登米公民館

【議長杯】
第1位 守屋八郎(迫)

不断の鍛錬と指導を称賛

市内の44人、24団体が受賞
「文化・スポーツ賞表彰式」



優秀な成績を修めた個人や貢献のあった団体を表彰

文化・スポーツの分野で優秀な成績を取った個人・団体と指導者を表彰する、平成21年度市文化・スポーツ賞表彰式が3月7日、中田農村環境改善センターで行われました。式には受賞者や引率者、来



登米謡曲会の皆さんによる素晴らしい謡曲の披露

賓約150人が参加。文化・スポーツの6部門で44人、24団体が受賞し、各部門ごとに市長から表彰状と記念品を受け取りました。

受賞者の代表発表では、水道週間作品コンテストで厚生労働大臣賞を受賞し、文化賞を受賞した後藤健太郎くん（中田）の作品の朗読や、団体の部で長年の指導で文化功労賞を受賞した登米謡曲会の皆さんによる見事な謡曲が披露されました。

受賞者の代表あいさつでは、赤谷神楽会の小野寺和夫さん（石越）が「今後も上位入賞や伝承活動の継続などを目指し、努力していきたい」と、御礼のあいさつを述べました。

郷土料理「はっと」がテーマに

市民劇場「夢フェスタ水の里」

平成10年度から毎回、旧9町に伝わる歴史など登米ならではの芸術文化を手づくりの舞台で演じ市民劇場「夢フェスタ水の里」（財団法人登米文化振興財団主催）。今年で12

回目となった「大地がくれた贈り物 登米はっと物語」が3月6、7の両日、登米祝祭劇場で開催されました。

公演は「夢フェスタ実行委員会」を中心に脚本や演出などのすべてを約150人のボ

ランテイアの手で進め、市内外から応募した出演者約30人も昨年11月から、練習に汗を流してきました。

今回は、登米地方の郷土料理「はっと」がテーマ。一人前の料理人として食堂を開業した主人公が、子どものころ、登米に疎開したときに食べた心に残る「はっと」の味を求め、苦悩しながらも家族・仲間との絆などを通し、人の優しさやふるさとの温かさなど

知るといった内容の素晴らしい公演が演じられました。

両日の公演とも、大勢の人が訪れ、熱のこもった素晴らしい演技に公演終了後の会場からは、割れんばかりの歓声や拍手がいつまでも鳴り響いていました。

また、公演に訪れた人には、熱々の「はっと」が振る舞われるなど、「目」「耳」「口」で「はっと」を感じた2日間となりました。



物語には今春開局予定の「H@（はっと）！FM」も登場



劇中歌「はっとと掴み唄」を会場の全員で熱唱



会場では、来場者に熱々のはっとが振る舞われました

大 南方で社協ふれあい交流会 合唱で元気はつらっ!

高齢者の皆さんが地域の皆さんと一緒に懐かしのメロディーを歌う、ふれあい交流会「ひばりの会」が3月4日、南方公民館で婦人団体の皆さんの協力のもと開催されました。交流会には63人の高齢者が参加し、鎌田枝利さんのピアノ伴奏と、永倉美希子さんの指揮に合わせ、昔を思い出しながら「高原列車は行く」や「星影のワルツ」など全12曲を元気に合唱したり、婦人会の皆さんの「登米音頭」を觀賞したりと、歌に踊りに楽しいひとときを過ごしていました。



▲永倉さん（右）から指導を受け、皆で懐かしい曲を合唱しました



▲牛乳パックを使い、みんなで上手にかわいいひな人形をつくりました

手 中田幼稚園でひな祭り会 作りのエコ人形でひな祭り

女の子の健やかな成長を願い3月3日、市立中田幼稚園でひな祭り会が開催されました。同幼稚園は、平成21、22年度に宮城県金融広報委員会の指定を受け、人・物・自然とのかかわりを通して「すすんでものを大切にする幼児の育成」を進めています。今年のひな祭りでは、牛乳パックを使って手作りのひな人形作りに挑戦。園児たちは自分で作った、世界でたった一つの手作りエコひな人形と一緒に記念撮影した後、ひなあられやゼリーを仲良く食べ、すてきなひな祭りを過ごしました。

被 東和中学校生徒がチリ地震被災者へ寄附 災地に届け善意の心

チリ地震の被災地の復興支援に役立ててほしいと、東和中学校生徒が3月11日、起業教育事業で得た売上金の一部の10万円を日本赤十字社へ寄附しました。当日は生徒を代表し佐藤駿介さんと佐藤有華さんが東和総合支所を訪れ、日本赤十字社東和分区長である東和総合支所長に手渡しました。今回の寄附金は、商品の企画から販売までを生徒自らが行う「起業学習」の一環として、昨年の東和の秋まつりで竹とんぼや炭製品などを販売した売上金の一部が送られたものです。



▲送られた善意の心は、日本赤十字社を通して被災地に届けられます



▲専門指導員の指導を受け、楽しみながらスポーツを体験しました

登米で無料スポーツ体験会 運動で心身をリフレッシュ

4月にスタートする総合型地域スポーツクラブ「とよまスポーツクラブ蔵っこ」主催の「第3回無料スポーツ体験会」が3月7日、登米公民館で行われました。この体験会は、健康づくり事業の一環として行われていて今回は、「健康体操体験」と「ヨガ体験会」を開催。当日は両教室に各20人が参加し、専門指導員の指導のもと1教室50分のスポーツプログラムを体験し、優しく楽しい「健康体操」と初心者でも簡単にできる「ヨガ」それぞれの体験を通して、心身共にリフレッシュしていました。

郷土の品にふるさとを思う 第27回東京米山会総会・懇親パーティー

関東一円に住む米山地区出身者で構成される東京米山会の第27回東京米山会総会ならびに懇親パーティーが3月6日、東京都江東区のアンフェリオンで開催されました。総会には会員約100人が参加したほか、市からは市議会議員や関係者などが出席しました。総会後行われた懇親パーティーでは、カラオケや米山の物産品が当たる大抽選会などのイベントが開催され多めに盛り上がりました。参加した皆さんは、それぞれにふるさと米山の思い出話を花を咲かせ楽しいひとときを過ごしていました。



▲懇親パーティーでは、会員がふるさとを思い出し自慢の歌声を披露



▲倉田先生の楽しい音楽とアッキーさんの不思議な手品を楽しみました

豊里子育てサロンで楽しみ会 親子で運動と手品を楽しむ

豊里子育て支援センターで3月15日、21年度の最終事業が開催され、親子46人が参加しました。講師には、リトミック（音楽を使い身体的・感覚的・知的育成を行う指導法）の倉田朋美先生とピエロのアッキーを招き、倉田先生の音楽に合わせて、みんなでタマゴやサナギ、チョウのポーズをして、楽しみながら身体を動かしました。アッキーの手品では、何もないポケットからたくさんのビスケットを出したり、一瞬で花の色を変えたりする不思議な手品に、子どもから大人まで皆、真剣に見入っていました。

石越で市議会議員と区長との懇談会開催 住みやすい地区を目指して

住みやすい、暮らしやすい石越地区を目指すため「登米市議会議員と地区区長の懇談会」が3月10日、石越総合支所において行われ、石越地区出身の市議会議員と行政区長や関係者27人が参加しました。この取り組みは区長互助会からの提案で合併後初めて行われたものです。懇談会では、議員より議会報告が行われた後、意見交換が実施され、区長の皆さんからは防犯や衛生など、身近な問題についての意見が多く出されるなど、今後のより良い石越地区について活発な意見が交わされました。



▲石越地区が抱えている問題や、その解決策について話し合いました



▲佐沼小の片倉校長（左）へ、願いを込めたお守りを渡す阿部会長

新 迫で手作りお守りのプレゼント 入生の交通安全を願う

平成22年度に迫町内の4つの小学校（森・佐沼・北方・新田）と迫支援学校に入学する新1年生の交通安全と健康を願い3月2日、「迫児童館はくちょうクラブ」から手作りのカエルのお守り「ぶじかえる」が各校に贈られました。この事業は、クラブ会員の皆さんが1年間かけて作成したお守りを新1年生へ贈るもので、今回で15年目を迎えます。お守りは神主さんの祈禱を受けた後、クラブの皆さんが各校へ贈呈しました。このお守りは迫地区内の小学校や支援施設の入学式で新1年生全員に配付されます。

学年を超えて伝統芸能を継承 津山横山小で火伏せの獅子舞引継式

津山町横山地区に伝わる伝統芸能「火伏せの獅子舞」その引継式が2月20日、横山小学校で行われました。横山小学校の児童は、獅子舞保存会の指導を受け、校内での披露のほか、地域のさまざまな行事に参加して、伝統芸能である「火伏せの獅子舞」を伝承しています。卒業する6年生からは「火伏せの獅子舞を引継いで今後も守って行って欲しい」と励ましの言葉が送られました。式の最後に、1年生から5年生による獅子舞が披露され、その力強い演技に盛んに拍手が送られました。



▲6年生のしている前で、伝統芸能の「火伏せの獅子舞」を演じる児童

トピックス **ぶらす**

2 / 26

J 1 昇格への道のりを語る

平成21年度の市スポーツ講演会が2月26日、元サッカー日本代表でベガルタ仙台アンバサダー（親善大使）の岩本輝雄^{てる}さんを講師に招き中田農村環境改善センターで開催されました。岩本さんは「ベガルタ仙台の昇格への道」をテーマに、清水監督との出会いや選手の特徴などエピソードを交えながら講演し、参加者は熱心に聞き入っていました。



▲過去の勝敗要因や今後の動向について語る岩本さん

3 / 8

暴力団員排除に一層の連携を

公の施設や指定管理者などの使用や契約から、暴力団関係者を排除する協定が市、市教育委員会、佐沼・登米両警察署の間で終結され、調印式が2日8日市役所迫庁舎で行われました。調印式で佐沼警察署の齋藤署長は「協定書の調印を契機に、さらに市と連携・情報共有をして、暴力団の排除や取り締まりを強化していきたい」と話していました。



▲市民の安全・安心のため一層の協力体制を誓いました

3 / 9

官民が協力し地元の美観を守る

「ゴミのないきれいな町にしよう」を合言葉に、国交省の職員や地元住民などによる清掃作業が3月9日、国道45号線柳津入土地区待避所周辺で行われました。待避所は北上川沿いであって多くのドライバーが立ち寄る場所。清掃作業には約40人が参加し、約1時間の作業で空き缶やペットボトルなど2t車で3台分ものゴミを回収しました。



▲多くの人の協力により多量のごみが回収されました

3 / 14

ホワイトデーにふれあい交流ツアー

相手に「自分の想い」を伝える能力を高め、地域・職域を越えた交流の場を提供する「出逢い・ふれあい講演会&交流ツアー」が3月14日開催されました。ツアーには市内外から男女23人が参加し、市長やみやぎ青年交流推進センターの相談員による講演の後、仙台市秋保の慈眼寺での祈禱体験や散策などを行い楽しいひとときを過ごしました。



▲相談員による交流ゲームを楽しむ参加者の皆さん



市民の広場

ぼくとわたしの夢 No.60

人々を守るパワ―あふれる消防士に

学校では体育委員会に所属している聖也君。今年の目標は、上級生としてみんなをまとめ、運動会を成功させることだそうです。

スポーツマンの聖也君は、スボ少の空手を小学校1年から続けていて、昨年は全国大会にも出場しました。そんな聖也君の将来の夢は火災を防ぎ人々を守る消防士。



佐藤 聖也君 (石森小5年)
(中田町石森長根・芳則さん方)

市民の広場のコーナーでは、掲載を希望する人や情報を募集しています。

広報広聴係まで情報をお寄せください。

〇総務部市長公室広報広聴係

〒987-0511

登米市迫町佐佐字中江二丁目6番地1

☎0220(22)2090 FAX0220(22)9164

Eメール koho@city.tomeniyaj.l.jp

市民の広場の保護者名は、取材時に申し出のあった人の名前を掲載しています。

文芸 短歌

作品募集! ●5月号は俳句・川柳です。住所・氏名・電話番号を記入し、4月9日まで応募ください。なお作品にはすべてかなを振ってください。●応募者多数の場合は選考して掲載します。

ふたたびを舞台にまえぬ吾がために
友はビデオに撮りて持ち来ぬ
伊藤 泰子 (迫)

雪解の先に見えくる森舞台
音無き庭に春の訪れ
高橋 良 (登米)

ひつそりと真白の花咲き冬晴れに
清しき心地寒ざくらかな
及川 ツギ子 (中田)

雪解けて庭の日溜りにクロッカス
膨らみ春のいぶき匂わす
本宮 やつの (中田)

手造りの食品カードのかるた取り
ゲームに気負うミニデーの午后
熊谷 タヘ子 (中田)

幼き日転校したる学校に
遊びし友のその後思えり
熊谷 てる子 (中田)

おひな様飾りつけ終え帰省する
孫娘を待ちおり「おはぎ」も作り
小野寺 典子 (中田)

白鳥の群見送れば雪晴れの
空あおおとわれに迫りぬ
熊谷 たかよ (中田)

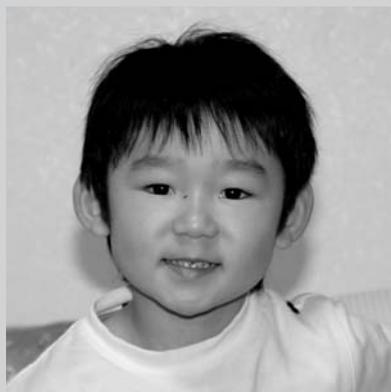
美しく老いたき今日の一日と
語りかけたり今朝暖かき
高橋 芳草 (南方)

南吹き山鳩鳴けば梅薫り
千本桜咲くを待ちわぶ
迫 弥生 (南方)



武山 華己ちゃん
(豊里町竹花)
平成19年9月22日生まれ
(2歳)
正俊さんの長女

華己ちゃんはお兄ちゃんが大好き。二人で仲良く遊んだり、お兄ちゃんがすることをなんでもマネしがります。手先が器用な華己ちゃんは、最近はしを上手に使えるようになりました。



海野 莉来くん
(米山町今泉)
平成18年7月18日生まれ
(3歳)
忠幸さんの長男

絵を描くのが得意な莉来くんは、アンパンマンや働く車などを上手に書いて皆に見せてくれます。外では、近くの公園で自転車に乗ったり、サッカーをしたりして元気に遊ぶ莉来くんです。

新刊紹介 = 登米図書館 = ☎0220(52)2316

■大人向け



ロスト・シンボル (上・下)
ダン・ブラウン / 著

人間や科学などの根源的なテーマを強烈に突きつける、新たな衝撃作。



被害者のこころ 加害者のこころ
藤原 正範 / 著

具体的事例から被害と加害の関係性を読み解き、言葉にできない事情に迫る。



男が食べたい! 激うまガッツリめし
EKILE KENCHI & NAOTO / 著

男性が好きそうなおしゃれな料理を多数紹介。ご飯作りの参考にどうぞ。

■子ども向け



和の行事えほん 春と夏の巻
高野 紀子 / 作

「おそなえ」って? 由来と意味を知れば、季節の行事はますます楽しくなる!



地球が回っているってほんとう?
布施 哲治 / 著

地球・月・太陽・・・身近な宇宙についての「なぜ?」にやさしく答えます。



だじゃれ日本一周
長谷川 義史 / 著

声に出して読むと笑える47都道府県。楽しく覚えたい人におすすめ♪

※たくさん新刊が入りました。詳しくは市ホームページをご覧ください。

わげすたづ わげすたづ わげすたづ わげすたづ

まちの **若い衆**

No.60



工藤 朋美さん (23歳)

くどう ともみ
東和町米川第2区・しし座

育児に関してはまだ半人前
諸先輩から多くのことを学びたい

★身長と血液型 155センチ
でO型です。
★現在は 保育士として東和町の米川聖マリア保育所に勤め今年で3年目になります。仕事では、先輩の先生から日々多くのことを学ぶとともに、園児たちが、毎日通園す

るのが楽しくなるように、いつも優しさと笑顔を絶やさないように心掛けています。
★自分の性格 誰とでも打ち解けられる友好的な方です。
★休日は 友達と一緒に仙台に買い物に出掛けることが多いです。
★趣味は 最近「ダーツ」に凝っています。最近始めたばかりなので、上手くはありませんが、友達や仲間と楽しんでいます。
★理想の男性像 自分の考えをしっかりと持ち、頼りがいのある人。
★今やってみたいこと 部活動でやっていたバレーボールをまた始め、体を動かしてみたいと思います。また、中学の時にホームステイしたカナダにまた行ってみたいです。

わが家のアイドル



りお
木村 莉緒ちゃん

(登米町小島)
平成19年2月3日生まれ
(3歳)

忠靖さんの長女

莉緒ちゃんは歌が得意。保育園で教わったポニョやトトロの歌を上手に歌います。また、食事の用意の時には、豆腐を切ったり皿を出したりと進んでお母さんのお手伝いをする優しい莉緒ちゃんです。



れん
千葉 廉くん

(石越町海上連)
平成18年8月4日生まれ
(3歳)

雄喜さんの長男

庭の花に水をやったり、おばあさんと一緒に草取りをしたりと、一生懸命にお手伝いをする働き者の廉くん。キャラクターでは、バイキンマンが好きで、お気に入りの人形ももちろんバイキンマンです。

「ピアノであそぼう」 参加者募集

平成22年度手づくり事業「ピアノであそぼう」が開催されます。

普段触れることのできないグランドピアノ（今回はカワイEX）をステージで演奏できるチャンスです。この機会に、ぜひご参加ください。

【開催日】

4月30日（金）～5月5日（祝）

【場所】 登米祝祭劇場 大ホール

【対象】 年齢制限なし（ただし、中学生以下は保護者同伴とする）。また、ピアノ教室としての利用はできません。

【演奏時間】

- ①午前9時～10時30分
- ②午前11時～午後0時30分
- ③午後1時30分～3時
- ④午後3時30分～5時

【申込方法】 登米祝祭劇場に備え付けの申込用紙に必要事項を記入の上、直接持参またはファクシミリで申し込みください。

【申込期間】

4月6日（火）～25日（日）

【その他】 受け付けは先着順です。

【申し込み・問い合わせ】

登米祝祭劇場
☎ 0220 (22) 0111



4月の パソコン相談室

❖パソコン教室

①名刺を作成してみませんか。

【日時】

4月13日（火） 午前10時～正午
4月16日（金） 午後7時～9時

②家族の予定表を作成してみませんか。

【日時】

4月20日（火） 午前10時～正午
4月23日（金） 午後7時～9時

①②共通事項

【場所】 迫にぎわいセンター

【受講料】 2,000円

【申込方法】 電話

【申込期限】 受講日前日まで

❖無料相談室

【日時】 4月25日（日）

午前10時～正午

【場所】 迫にぎわいセンター

【申込期限】 5日前まで

❖出前コース

あなたの自宅にパソコンを持参して相談に応じます。

【料金】 1コース5,000円（4時間）

【申し込み・問い合わせ】

NPO法人パソコン・ネット・みやぎ

☎ 0220 (21) 5262



みやぎ北若者 サポートステーション

「働きたいけど一歩が踏み出せない」「対人関係が苦手」「相談相手がない」「ブランクが長いのできっかけがない」など、サポートステーションは、そんな悩みを抱えている若者とその保護者への総合相談窓口です。コミュニケーショントレーニングや職場体験などを通じて社会参加・就労に向けた支援を行っています。悩みを抱える若者の第一歩を応援していますので、気軽にご相談ください。

【日時】 月曜日～土曜日

午前10時～午後5時

（土曜日はイベント・プログラムを行います）

【場所】

古川駅前ふるさとプラザ1階

【内容】 就労や自立に関する相談・セミナー・職場体験など

【利用料】 支援プログラムのみ有料
※詳しくは、問い合わせください。

【問い合わせ】

みやぎ北若者

サポートステーション

☎ 0229 (21) 7022

FAX 0229 (21) 7023



登米祝祭劇場 4月のイベント情報

◆熊谷幾久子 ふるさと展

【日時】 4月1日（木）～30日（金）

午前10時～午後5時

（最終日は正午まで）

【場所】 レストラン蓮房

【入場料】 無料

【問い合わせ】 登米祝祭劇場

☎ 0220 (22) 0111

◆歌謡浪曲の新しい世界

木村友衛オンステージ

【日時】 4月3日（土）午後1時～

【場所】 大ホール

【入場料】 3,500円（前売り）

【問い合わせ】 菱和企画

☎ 0220 (55) 4206

◆押し花サークルMa'am

作品発表会

【日時】 4月23日（金）～25日（日）

午前10時～午後6時

（最終日は午後5時まで）

【場所】 小ホール

【入場料】 無料

【問い合わせ】

押し花サークルMa'am

☎ 0220 (34) 3391

◆新舞踊まつりチャリティーショー

【日時】 4月25日（日）午前11時～

【場所】 大ホール

【入場料】 1,500円（前売り）

【問い合わせ】 新舞会

☎ 0220 (34) 3525

◆第6回登展

～登米市民ふれあい美術展～

【日時】

4月30日（金）～5月5日（祝）

午前9時30分～午後5時30分

（最終日は午後3時まで）

【場所】 小ホール

【入場料】 無料

【問い合わせ】 登米祝祭劇場

☎ 0220 (22) 0111



暮らしの情報

登米懐古館企画展 「伊達騒動（寛文事件）」

仙台藩史上最大の事件と言われる「寛文事件」の登場人物や活躍、事件の発端や展開などを分かりやすく展示します。

常設展示の貴重な品々もぜひご覧ください。

【日時】

4月17日（土）～5月23日（日）
午前9時～午後4時30分

【場所】 登米懐古館

【入館料】 大人＝200円

高校生＝150円 小中学生＝100円

【問い合わせ】

㈱とよま振興公社
☎ 0220 (52) 5566

介護老人保健施設なかだ 看護・介護職員を募集

【職種】 正看護師・准看護師・介護福祉士・介護職員

【募集人数】 5人（パート勤務可）

【試験日時】

履歴書到着後にお知らせします。

【試験場所】

介護老人保健施設なかだ 会議室

【試験内容】 筆記試験、作文、性格検査、面接

【応募方法】 履歴書を郵送または持参してください。

※詳細については問い合わせください。

【応募先・問い合わせ】

医療法人仁泉会 介護老人保健施設なかだ 人事担当者
☎ 0220 (35) 2655

土地家屋調査士会による 無料相談会

土地の境界、建物表示登記などに関する無料相談会を開催します。

【日時】 4月10日（土）

午前9時～正午

【場所】 迫公民館 視聴覚室

【相談内容】 土地の境界や面積を知りたい、建物を新築・増改築した後の登記手続きの仕方を知りたい

【申し込み・問い合わせ】

宮城県土地家屋調査士会
登米支部長 千葉一夫

☎ 0220 (34) 7404

FAX 0220 (34) 7105

白鳥スマイルキッズデー 参加者募集

親子で体験保育ができます。

また、専任保育士が育児相談にも応じます。

【日時】 4月13日（火）

午前9時30分～11時

【場所】 白鳥保育園（南方町）

【対象者】 1歳～就学前の児童

【内容】 お花見会

【申込方法】 電話

【申し込み・問い合わせ】

白鳥保育園

☎ 0220 (58) 2681

※随時、受け付けしています。

迫コーラス「エコー」 会員大募集

「美しい合唱は、心のハーモニーから！」をモットーに活動しています。入会前の見学も可能です。初心者大歓迎。歌が好きな女性の皆さん、一緒に楽しく歌ってみませんか。

【日時】 毎週土曜日（月4回）

午後1時30分～3時30分

【会場】 迫公民館音楽室

【会費】 月2,500円

【申し込み・問い合わせ】

迫コーラス「エコー」大畑博子
☎ 0220 (22) 4118

社会保険相談所開設

国民年金、厚生年金の資格および年金給付についての相談に応じます。

【4月の開設日】 4月8日（木）

【時間】 午前9時10分～正午
午後1時～3時30分

【場所】 迫公民館

【問い合わせ】 古川年金事務所

☎ 0229 (23) 1203

～地デジいろは塾～

No.10

デジタルテレビ
受信のお手伝い デジサポ 宮城

今回は、地デジにまつわる「詐欺・悪徳商法」の事例について紹介します。

◆総務省を語って不必要な地デジ部品代を請求した事例

「総務省推進事務局」と書かれた名刺を持った男が、一人暮らしの女性宅を訪問し「地上デジタル放送を見られるようにする」とテレビを点検。女性はプラグ交換が必要と言われ3万円を支払った。しかし、この女性宅はすでに地デジが視聴できる状況になっていたため、プラグ交換は必要のないものだった。『総務省の関係者が地デジに関連して物を売ったり、料金を請求したりすることは一切ありません。』

◆大手家電販売店と偽り地デジの工事をさせた事例

大手家電販売店を名乗り、作業着を着た男性が「テレビ映りの調査」と来訪。すでに持っている地デジ対応テレビのために「チャンネル設定工事が必要」と言われ依頼。値引きをしてもらったので販売店にお礼の電話をすると「自店では訪問していない」と言われた。『通常、家電販売店の店員が依頼もないのに設定工事などを持ちかけることはありません。』テレビのデジタル化に便乗し、不審な請求・工事の勧誘などの手口が増加しています。このような詐欺や悪質商法には十分ご注意ください。

【問い合わせ】 地デジコールセンター ☎ 0570 (07) 0101

歴史博物館 体験イベント開催

お花見の時に合わせて、博物館ボランティアと館員が歴史体験のイベントを開催します。

【場所】 歴史博物館、旧亘理邸

【時間】 午前10時30分～午後3時
(好きな時間で自由に参加できます)

【参加費】 各100円、フラワー・アレンジ=500円

【日程・内容】

月 日	内 容
4/10(土)	街頭紙芝居／花の飾り結び
11(日)	サイカチでつくるシャボン玉／桜のミニ・フラワー・アレンジ
17(土)	街頭紙芝居
18(日)	ふるしきで作る花瓶3種／桜のミニ・フラワー・アレンジ
24(土)	やってみよう！明治時代の紋切紙

※体験イベントであり、講師がついでに講座ではありませんので気軽にご参加ください！

【問い合わせ】 歴史博物館

☎ 0220 (21) 5411

狂犬病予防注射が行われます

犬の登録と狂犬病予防集合注射が4月12日(月)から30日(金)まで行われます。

各町で指定された日程・場所で、初めての場合は登録と注射を、登録済みの場合は注射を済ませてください。

【問い合わせ】

市民生活部環境課
生活環境係

☎ 0220 (58) 5553



国民年金だより

4月分から国民年金の保険料が変わります

4月分から国民年金の保険料が変わります。

◇平成22年度国民年金保険料額(月額)

定 額	15,100円
定額+付加保険料	15,500円

(保険料の一部が免除されている場合)

4分の3免除(4分の1納付)	3,780円
半額免除(半額納付)	7,550円
4分の1免除(4分の3納付)	11,330円



4月初めに年間の納付書が入った「国民年金保険料納付案内書」が送付されます。各月の保険料は納付期限(翌月末日)までに納めましょう。※一部免除に該当している人は、承認期間が6月までであることから、4月に4～6月分の納付書が送付され、7月に7月分以降の定額の納付書が送付されます。

◇有利な前納割引制度があります

「国民年金保険料納付案内書」には、口座振替申出書(1枚)、前納納付書(3枚)、各月分納付書(12枚)が入っています。このうち前納納付書は、まとめて納めるときに使用するもので、1年分には「前納」、4～9月の6カ月分には「上期」、10月～翌年3月の6カ月分には「下期」と表示がされています。前納と毎月納付では保険料の額に違いがあります。

	各月分納付書を使用	前納納付書を使用
1年分	181,200円	177,980円(3,220円の割引)
6カ月分	90,600円	89,860円(740円の割引)

前納には期限があります。1年前納分と上期前納分(4～9月分)は4月30日、下期前納分(10月～翌年3月分)は11月1日を過ぎると使用できなくなるので注意が必要です。

また、月々の保険料を「口座振替の早割」で1カ月早めて納付すると、年間600円(月額50円)の割り引きになります。

【問い合わせ】

▶市民生活部国保年金課 ☎ 0220 (58) 2166

▶古川年金事務所国民年金課 ☎ 0229 (23) 1203

トレーニングルーム利用者講習会

◆なかだアリーナ

【講習会日時】

4月23日(金)午後7時～

【定員】 50人(要予約)

【受付開始】 4月6日(火)

【申し込み・問い合わせ】

なかだアリーナ

☎ 0220(34)7302

◆とよま蔵ジウム

【講習会日時】

5月11日(火)午後7時～

【定員】 20人(要予約)

【受付開始】 4月20日(火)

【申し込み・問い合わせ】

とよま蔵ジウム

☎ 0220 (53) 1155

浄化槽で住みよい街を

市では、水質汚濁防止と生活環境の向上のため、個人住宅で浄化槽を設置する場合、次の条件で支援を行っています。

◆浄化槽市町村整備推進事業（市が浄化槽を設置して維持管理する事業）

【対象区域】 公共下水道事業・農業集落排水事業の整備計画区域以外の区域

【設置対象者】 市内に居住する個人または市内に居住予定の個人

【設置条件】 浄化槽を設置する個人が所有する用地があり、設置工事の作業範囲、管理に必要なバキューム車などが入れるスペースと浄化槽からの放流先が確保されていること。また、浄化槽設置完了後、直ちに排水設備（便所・台所・風呂など）を接続し、使用すること。

【平成22年度予定基数】 120基

【申請期限】 原則として平成22年12月末

【使用者負担】

- 受益者分担金は、11万3,000円（設置工事費の一部を負担していただきます。支払いは翌年度の7月に市が送付する納付書で納付）
- 排水設備工事費、車荷重対応・ポンプ設備などの特殊条件の工事費用
- プロア（送風機）を動かす電気設備（防水型コンセント）の工事費および電気代
- 毎月の浄化槽使用料（上水道使用量により算定）

■ 1カ月当たりの浄化槽使用料金表

区分	上水道使用量	金額	
基本使用料	10m ³ まで	1,500円	
超過使用料 （基本使用料に加えます）	11m ³ ～ 20m ³	1 m ³ につき	150円
	21m ³ ～ 50m ³		160円
	51m ³ ～ 200m ³		165円
	201m ³ ～		170円

■ 1カ月当たりの使用料金算定例

上水道使用量	浄化槽使用料
10m ³	1,500円
25m ³	3,800円
50m ³	7,800円

※上水道を農業用として大量に使用しているなど、上水道使用量を基準とすることが適当でない場合、認定水量による算定もあります。

【その他】 申請書受理後から工事完了まで2カ月程度の期間を要しますので、使用開始予定時期に間に合うよう、早めに申請してください。

また、融資あっせん制度や排水設備工事の補助金制度など接続促進の制度もあります。詳しくは問い合わせください。

【申請先・問い合わせ】

建設部下水道課 農業集落排水係 ☎ 0220 (34) 2358

家庭犬しつけ方教室 受講者募集

【日程】

月日	地区	場所	時間
4/25 (日)	迫	迫公民館 (軽運動場)	10:00 ～ 正午
5/23 (日)	中田	石森ふれあいセ ンター(体育館)	
6/13 (日)	米山	米山・中津山 公民館 (多目的ホール)	
7/4 (日)	石越	石越総合支所 駐車場前 (防災時対策倉庫)	

【対象】 市民およびその愛犬
(体格は中型まで)

【定員】 各地区15組

※ただし聴講のみは30人まで

【講師】 警察犬訓練所 公認訓練士

【内容】 デモ犬の各種模範動作、
実技指導、犬のしつけ方などの個別相談

【申込方法】

電話、ファクシミリ、電子メール
※ファクシミリ、電子メールの場合は、各総合支所地域生活課に備え付けの受講申込書(任意でも可)に必要事項を記入の上、申し込みください。

【申込期限】 各開催日の5日前

【申し込み・問い合わせ】

市民生活部環境課 生活環境係

☎ 0220 (58) 5553

FAX 0220 (58) 3345

☒ kankyo@city.tome.miyagi.jp

「こんにちは赤ちゃんサロン」に参加してみませんか

お母さん同士で、妊娠中のこと、出産や育児のことについてゆっくり話をしてみませんか。

先輩ママの話、助産師や保育士をはじめ専門のスタッフからのアドバイスなど実際に役立つ話はもちろん、友だちや育児仲間ができるチャンスです。みんなで楽しいひとときを過ごしましょう。

【対象】 市内に在住の妊婦さん、乳児期（1歳くらいまで）のお子さんがいるお母さん・お父さん

【開催日・場所】

回	月日	場所
第1回	4月20日(火)	迫子育て支援センター
第2回	5月18日(火)	
第3回	6月22日(火)	
第4回	7月13日(火)	

【時間】 午前10時～11時45分（午前9時40分受付開始）

【持参するもの】 母子手帳、筆記用具

【内容】 ①気になることや自分の気持ちなどを語り合おう②みんな（仲間・親子）で、楽しいひとときを過ごそう③専門スタッフからのワンポイントアドバイス

【スタッフ】 助産師、保健師、保育士、栄養士、歯科衛生士ほか

【申込方法】 電話 **【申込期限】** 開催日の前日

【申し込み・問い合わせ】

市民生活部健康推進課 地域保健係

☎ 0220 (58) 2116



『実効性ある男女共同参画条例のために』 ～タウンミーティングを開催します～

市では平成23年4月施行を目標に（仮称）登米市男女共同参画条例の策定を進めています。条例制定にあたっては、実効性のある条例になるよう市民皆さんの意見をより多く取り入れるため、タウンミーティングを開催します。ぜひご参加ください。

【開催日】 4月24日（土）

区分	時間	対象地区	会場
A日程	午前10時～11時30分	石越・東和・中田	中田生涯学習センター 学習室（2階）
B日程	午後1時～2時30分	迫・南方・豊里	消防防災センター 大会議室（3階）
C日程	午後3時30分～5時	登米・津山・米山	登米総合体育館 （とよま蔵ジヤム）会議室

【対象】 市民（各会場70～100人程度）

【参加費】 無料

【申込方法】 電話、ファクシミリ、電子メール
※ファクシミリ、電子メールの場合は、任意の用紙に氏名・住所・電話番号・希望日程を記入の上、申し込みください。

【申込期限】 4月20日（火）

【申し込み・問い合わせ】

企画部市民活動支援課

☎ 0220 (22) 2173 FAX 0220 (22) 9164

✉ shiminkatsudo@city.tome.miyagi.jp



▲策定委員会で条例について検討している様子

「登米市次世代育成支援行動計画（後期計画）」（案） に対する意見を募集

市では、次代を担う子どもと子育て家族への支援策を推進するため「登米市次世代育成支援行動計画（後期計画）」（案）をまとめました。市民の皆さんの意見を取り入れながら、計画策定を進めていきます。

【公表する関係資料】

登米市次世代育成支援行動計画
（後期計画）（案）

【関係資料の公表場所】

- ▶ 福祉事務所子育て支援課（市役所南方庁舎1階）
- ▶ 各総合支所市民福祉課
- ▶ 市ホームページ

【提出方法】 郵送、ファクシミリ、電子メールまたは持参のいずれかの方法で提出してください。意見を提出する際の様式は自由ですが、住所、氏名、電話番号、性別、年齢を必ず記載してください。

【募集期間】

3月29日（月）～4月30日（金）

【その他】 ①提出された意見は、計画の作成に向けて参考にします。②個人が特定されない形で、意見の要旨などを公表する場合があります。③皆さんからの意見に対し、個々に回答はしません。④電話による意見提出はできません。

【提出先・問い合わせ】

福祉事務所子育て支援課

子育て支援係

〒987-0401

登米市南方町新高石浦130番地

☎ 0220 (58) 5562

FAX 0220 (58) 2375

✉ kosodateshien@city.tome.

miyagi.jp

お知らせの 問い合わせ先

登米市役所	☎ 0220 (22) 2111
迫総合支所	☎ 0220 (22) 2213
登米総合支所	☎ 0220 (52) 2111
東和総合支所	☎ 0220 (53) 4111
中田総合支所	☎ 0220 (34) 2311
豊里総合支所	☎ 0225 (76) 4111
米山総合支所	☎ 0220 (55) 2111
石越総合支所	☎ 0228 (34) 2111
南方総合支所	☎ 0220 (58) 2111
津山総合支所	☎ 0225 (68) 3111

4月の納税 など

軽自動車税 全期

納期限 4月30日（金）

忘れずに納めましょう

※口座振替の人は、通帳の残高を確認してください。

登米市のデータ

人口・世帯数

（平成22年2月末現在）

地区	世帯数	人口		
		男	女	計
迫	7,283	10,454	11,210	21,664
登米	1,810	2,577	2,844	5,421
東和	2,458	3,629	3,809	7,438
中田	4,640	7,910	8,324	16,234
豊里	2,020	3,352	3,469	6,821
米山	2,861	5,046	5,327	10,373
石越	1,581	2,742	2,840	5,582
南方	2,524	4,390	4,705	9,095
津山	1,222	1,880	2,024	3,904
合計	26,399	41,980	44,552	86,532

編集室から

▶春は入学や就職など、出会いの季節です。それと同時に歓迎会やお花見など、お酒を飲む機会が多くなる季節でもあります。くれぐれも体調管理と交通事故には気を付けましょう。▶多くの人に支えられ、広報担当3年目の春を迎えることができました。今年度も皆さんに親しまれる紙面づくりを心掛けますので、広報とめをご愛読願います。（猪股）



山本 龍和くん
(米山町栗ヶ崎・講市さん)



中 蔦 美月ちゃん
(米山町江浪・孝幸さん)



佐々木 美紗希ちゃん
(米山町追土地・英寿さん)



山田 結愛ちゃん
(南方町畑岡・康則さん)



長谷川 ゆあちゃん
(南方町原・伸希さん)



榊原 京太郎くん
(南方町荅野谷地上・卓朗さん)



2月16日の3歳児健診(3歳6カ月~7カ月児) でむし歯がなかった子は、市内2地区で12人中6人でした

※ () 内には申し出があった保護者の名前を掲載しています。

平成22年度 女性セミナー参加者募集!

地域のコミュニティーや女性同士のつながりが弱くなっている現在、さまざまなテーマの学習会を通して仲間づくりを行い、地域の次期リーダーとなるためのスキルアップ(技能や能力の向上)を目指します。

【対象者】

市内に在住または在勤の女性
※過去に受講したことのある人はご遠慮ください。

【募集人員】 30人

【負担金】 昼食代、実技材料代など(600円~1,200円程度)を負担していただきます。

【申込方法】

電話、ファクシミリ、電子メール
※ファクシミリ、電子メールの場合は、住所、氏名、電話番号、年齢を記入の上、女性セミナー参加希望と明記してください。

【申込期限】 4月30日(金)

【申し込み・問い合わせ】

教育委員会生涯学習課 社会教育係

☎ 0220 (34) 2698 FAX 0220 (34) 2504 ✉ syogaigakusyu@city.tome.miyagi.jp

【学習会の日程など】 ※変更する場合があります。

回	期日	時間	場所	学習会テーマ	内容
1	5/28(金)	午前10時 午後3時	中田生涯学習センター	ふれあい ~豊かな心と個性を はぐくむ~	黒田敬子さん(仙台市)の講話、小野寺範子さんの「音楽でコミュニケーション」ほか
2	6/18(金)		市消防防災センター	やすらぎとゆとり ~安全・安心・快適な暮らし~	健康・防災などについての講話、防災センター見学・地震体験ほか
3	7/16(金)		石越(会場は未定)	うるおい ~人と自然の共生~	環境についての講話、制作活動
4	8/27(金)		県内(移動研修)	活力 ~大地の恵みと人の技~	産業振興、就労環境などの視察
5	9/17(金)		豊里(会場は未定)	協働 ~創造力を生かす~	地域づくりについての講話、女性活動事例発表
6	10/22(金)		中田(会場は未定)	学習会を企画・実施しよう	

4月の 夜間相談窓口開設日

納税に関する相談に応じます。

- 【日時】 4月22日(木)
午後8時まで
- 【場所】 市役所庁舎1階
総務部税務課 徴収対策係
- 【問い合わせ】
総務部税務課 徴収対策係
☎ 0220 (22) 2169

4月の 多重債務110番の日

市の消費生活相談員が、借金・多重債務の相談に応じ、弁護士などと連携しながら、多重債務の解消・債務整理後の生活再建を支援します。相談は無料です。秘密は厳守します。

- 【日時】 5日(月)、12日(月)、
19日(月)、26日(月)
午前9時～午後8時
▶18日(日) 午前9時～午後5時
- 【相談電話番号】
☎ 0220 (34) 2308 ※直通
- 【場所】 市役所中田庁舎2階
- 【問い合わせ】
産業経済部商工観光課
商業振興係
☎ 0220 (34) 2734



市民プールの 使用再開について

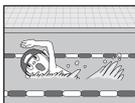
市民プールは、設備などの改修工事により使用中止になっていましたが、4月9日(金)から一般利用を再開します。

また、4月9日(金)にはリニューアルオープン記念イベントが開催されますので、ぜひご来場ください。

なお、リニューアルオープンを記念して、当日は無料開放としますので多くの皆様のご来場をお待ちしています。

- 【リニューアルオープン記念イベント】
午前10時30分開始
(一般開放は午前11時～)

- 【問い合わせ】
教育委員会生涯学習課
☎ 0220 (34) 2698
市民プール
☎ 0220 (22) 5492



固定資産価格等縦覧帳簿 縦覧のお知らせ

平成22年度固定資産価格等縦覧帳簿が次のとおり縦覧できます。

- 【期間】 4月1日(木)～5月31日(月)
※土曜・日曜・祝日を除く
- 【時間】
午前8時30分～午後5時15分
- 【場所】 各総合支所地域生活課
- 【縦覧できる人】
固定資産税(土地・家屋)の納税者 ※代理人の場合は委任状が必要です。
- 【問い合わせ】
総務部税務課 固定資産税係
☎ 0220 (22) 2163
各総合支所地域生活課 地域係

空き店舗活用事業に伴う 物件情報提供について

商業活性化施策の一つとして、空き店舗活用事業を実施しています。事業希望者に対し、市内の物件(空

き店舗)状況を、市ホームページを活用して情報を提供しますので、所有している物件(空き店舗)の情報をご提供ください。

- 【問い合わせ】
産業経済部商工観光課
商業振興係
☎ 0220 (34) 2734

登米市多重債務者無料 法律相談を開設します

市では、債務の返済などの相談に応じるため、弁護士や司法書士と協力し、次のとおり月2回無料法律相談日を設けます。

相談は無料ですが、事前に予約が必要です。秘密は厳守されますので、気軽にご相談ください。

月 日	担 当
4/ 9(金)	司法書士・柳沢勝一
4/23(金)	弁護士・及川毅
5/14(金)	司法書士・開発育子
5/28(金)	司法書士・佐竹孝行
6/11(金)	弁護士・開発健次
6/25(金)	弁護士・及川毅
7/ 9(金)	司法書士・柳沢勝一
7/23(金)	司法書士・佐竹孝行

※8月以降の相談日は、後日お知らせします。

- 【相談場所】 迫にぎわいセンター
- 【予約・問い合わせ】
市消費生活相談室
☎ 0220 (34) 2308
産業経済部商工観光課
商業振興係
☎ 0220 (34) 2734



24時間365日受付 広告

まごころ込めてお手伝いいたします

42th (株)国分や葬祭店

経済産業大臣認可 全葬連 宮城県葬祭業協同組合加盟店
http://www.zensoren.or.jp/ http://www.miyagi-sougi.com/

提携協力団体 COOPみやぎ生協・JP日本郵政グループ労組・宮交共済会・JAM・勾当台クラブ・etc

[本社] ☎42-2105 ◆米谷店ショールーム ☎53-2323 [登米店] ☎52-3906
◆葬祭会館元町ホール

太陽光発電システム 広告

県内450件の実績 「シャープサンビスタ特約店」

●太陽光発電システム、オール電化機器販売・施工
京セラ、サンヨー、三菱、ホンダソルテックも取り扱っています。
(企業用太陽光発電システムも取り扱っております。)

お問合せは 太陽光発電システム窓口 ☎0120-204-588
お見積りは無料ですのでお気軽にご相談下さい。

株式会社 メイク興業
■一般建設業 宮城県知事 許可(般-21) 第18598号

本社/宮城県登米市南方町釜166番地の1
TEL.0220-58-2188 FAX.0220-58-2865
E-mail:make.2188@jasmine.ocn.ne.jp
ホームページ http://www.maiku.co.jp

市からの お知らせ

市営住宅入居者募集

①市営住宅

- ◆米山清水第一住宅（1階）3戸
 - 米山清水第一住宅（2階）1戸
 - 米山清水第一住宅（3階）2戸
（米山町中津山字清水32番地2）
- ※各階層ごとに募集します。
募集戸数 6戸（3DK）
家賃月額 15,900円～23,700円
駐車場 あり

【募集対象者】

現に住宅に困っている世帯

【入居資格】

- ①入居収入基準が15.8万円以下であること（小学校就学前の子どものいる世帯、身体障害者、60歳以上の人は21.4万円以下）。
※収入基準の算出は、入居予定者の合計所得から世帯主以外の入居予定者一人につき38万円を控除し、12カ月で割った金額。
- ②同居する親族がいること（婚姻予定も可）。
※原則として単身での入居はできませんが、60歳以上の人（ただし、特例として平成18年4月1日現在で50歳以上の人も可）、身体障害者（1～4級）・精神・知的障害者の人

- は単身入居することができます。
- ③入居者全員に市税の滞納がないこと。
- ④現に市営住宅に入居している人は、申し込みできません。
- ⑤申込者または同居予定者が暴力団員でないこと。

【申し込み】 各総合支所地域生活課 産業建設係
※各住宅に重複して申し込みすることはできません。

【申込期限】

4月15日（木） 期限厳守

【問い合わせ】

建設部建築住宅課 住宅管理係
☎ 0220（34）2316



軽自動車税・自動車税の 減免申請について

4月は軽自動車税の納付月です。軽自動車税は4月1日現在、軽自動車税の納税義務者となっているすべての人に課税されます。軽自動車を所有しているにもかかわらず納付書が届かない、または、軽自動車を手放したのに納付書が届いた、という人は登録・廃車の年月日をご確認ください。

また、戦傷病者、身体・知的・精神に障害がある人で、一定の要件（所有状況、使用目的、障害等級など）に該当する場合は、申請により軽自動車税の減免を受けることができます。

普通車での減免申請もありますので、所有する車両に応じて問い合わせください。

◇軽自動車税

【減免申請受付期間・場所】

- ▶納税通知書到達後から4月23日（金）まで（土曜・日曜を除く）
- ▶総務部税務課市民税係（市役所迫庁舎1階）または各総合支所地域生活課

【問い合わせ】

総務部税務課 市民税係
☎ 0220（22）2163

◇自動車税

平成21年度に減免を受けている人には、継続申請のはがきを4月下旬に郵送します。ただし、21年度まで減免対象となっていた自動車を買い替えるなどした人には、はがきは郵送しませんので、新規に申請が必要となります。

【減免申請受付期間】

4月1日（木）～5月24日（月）
※土曜・日曜・祝日を除く

【減免申請受付場所・問い合わせ】

県東部県税事務所登米地域事務所（県登米合同庁舎内）
☎ 0220（22）6111

注意！振り込め詐欺

市内で2月に、息子を名乗る男に100万円をだまし取られる振り込め詐欺事件が発生しました。

- ・風邪をひいて声がおかしい
- ・携帯電話番号を変えた
- ・お金を振り込んで欲しい

このような電話がかかってきた場合はすぐに振り込まず、どのような内容でも、信用できる人や近くの警察に相談しましょう。



広告

入園要項

- ①対象……6ヶ月～6歳
- ②一時保育……¥530～
- ③月保育……¥29,930～
- ④保育時間……7:30～19:00
- ⑤保育日……年中無休

兄弟割引有り
※料金は年齢によって異なります。

保育所ちびっくランド ロックシティ佐沼園

園児募集

「信頼と実績」 全国508園以上の日本最大の保育所チェーン

お問い合わせ TEL.0220-44-4937 **ロックシティ佐沼SC内（東入口わき）**
お申し込みは 受付時間／年中無休 7:30～19:00 登米市南方町新島前46-1

とめしの

お医者さん

No 4

おおた おおたに
クリニツク (中田)

市内には、市民の『かかりつけ医』として地域の医療を支え、医療の現場で活躍している医師がいます。今月号では、医師が専門としている診療科について、その特徴やおもな内容などを紹介します。



太田 潤 医師



大谷宏紀 医師

医師二人で診療をしています

当院は平成17年に開院し、今年で5年目になるクリニックです。太田と大谷の二人の医師で診療をしています(二人は、医学部学生時代の出席番号が隣同士だったため、名字が似ています)。

二人とも内科全般を診ていますが、特に心臓や肺の病気にかかわる循環器科・呼吸器科を専門的に診ています。心臓エコー検査や24時間心電図検査は、すぐに

■おおた おおたにクリニックデータ■

住所：中田町石森字加賀野二丁目25-24

電話：0220 (35) 1161

診療科：内科、循環器科、呼吸器科

診療時間：午前 9：00～12：30
午後 2：30～ 6：00

休診日：土曜日午後、日曜日、祝祭日

※臨時休診もありますので、事前に電話で確認してください。

【問い合わせ】 市民生活部 地域包括医療推進室
☎ 0220 (58) 2118

院内で検査できる体勢を整えています。通常、胸の痛みや動悸などの症状があると患者さんは、とても心配しますが、実際に検査してみると治療を必要としない場合が多くあります(不整脈の中には、むしろ治療しないで経過を観察した方がよい場合もあります)。当院では検査の結果、さらに専門医療が必要な場合は、栗原市瀬峰の県立循環器・呼吸器病センターや県内各地の病院への紹介、また、その病院で心臓手術や冠動脈ステント治療を受け入院した患者さんの積極的な受け入れも行っていきます。遠くの病院まで通わなくても検査はできますので、もし心配な症状がある場合は、お気軽にご相談ください。

大切な“いのち”を守るため 献血にご協力ください



4/5(月)	ヨークベニマル 佐沼店	10：10～12：00 13：00～16：30	全血
20(火)	迫保健センター 県登米合同庁舎	10：10～12：00 14：00～16：00	全血
30(金)	登米総合体育館(とよま蔵ジウム) 津山ふれあいセンター	10：00～12：00 14：00～16：00	全血

【問い合わせ】 市民生活部健康推進課 健康推進係
☎ 0220 (58) 2116

ひとりでも ぬまないで！ 登米いのちホッとテレホン

はなそう とめ

☎ 0120(870)108

登米いのちホッとテレホンは・・・

- 24時間いつでもかけられます。
- 名前を名乗る必要はありません。
- 特定の宗教や思想、政党とは関わりありません。
- 電話相談員は、2年間の研修を終了し、認定された人々です。



～登米市地産地消推進店～

広告

登米産黒毛和牛でしゃぶしゃぶ宴会を

株式会社
割烹くまがい

- 本社／登米市中田中学校通り TEL.0220-34-5002(代)
- 総合センター／中田総合支所通り TEL.0220-34-8707
- 花泉営業所／一関市花泉町駅前通り TEL.0191-82-2946

株式会社 誠香社 24時間電話受付 34-4856(代)

とよま蔵ジウム前「最大200名様可」
葬祭ホール とよま斎苑

TEL.0220-52-5677

祭壇大小+葬具一式/335,000円
光熱費全部含め(3日間)

中田庁舎前「全館無料」

葬祭会館 せいしか苑

TEL.0220-34-4856

祭壇大小+葬具一式/200,000円(光熱費別途)
自宅葬も同じ値段です。

福祉葬儀一式15万円、自宅祭壇も同じ料金です。(生活保護世帯対象)

「登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています」

一人で悩まずに相談を

4月の「こころの相談」

- 眠れない、気分が落ち込む、イライラする
- 家庭や職場、学校などで対人関係がうまくいかない
- 人との付き合いがあっくうだ
- お酒がやめられない
- 物忘れが気になる、認知症による問題行動でどうしたらいいかわからない
- 精神疾患を抱えている本人や家族、関係者など

相談は無料で、秘密は守られます。
また、事前に申し込みが必要です。 ※居住地以外のところでも相談できます。

地区	日(曜)	場所	担当	申し込み電話番号
豊里	2日(金)	豊里健康管理センター	カウンセラー	☎ 0225 (76) 4113
米山	27日(火)	米山総合支所	カウンセラー	☎ 0220 (55) 2112
南方	20日(火)	南方保健センター	精神科医師	☎ 0220 (58) 2113
津山	20日(火)	津山ふれあいセンター	精神科医師	☎ 0225 (68) 3114

不明な点は、各総合支所市民福祉課 健康づくり係まで問い合わせください

母子健康手帳の交付 と 妊産婦相談

毎週月曜日
8:30 ~ 11:30

母子健康手帳は原則として、住所地の総合支所市民福祉課健康づくり係で交付します。

上記以外においての際は、事前にご連絡ください。

また、妊産婦の健康相談も行っています。気軽にご相談ください。電話での相談も、随時受け付けています。



4月の休日当番医・歯科休日当番医

月日	休日急患当番医 ☎ 0220 (22) 2084 (医師会)	歯科休日当番医
4/4(日)	市立よねやま病院 米山町 ☎ 0220 (55) 2011	市立よねやま病院 米山町 ☎ 0220 (55) 2011
11(日)	佐藤内科医院 迫町 ☎ 0220 (22) 2160	まつお歯科医院 迫町 ☎ 0220 (28) 2311
18(日)	三浦消化器内科 中田町 ☎ 0220 (34) 3611	東和歯科医院 東和町 ☎ 0220 (53) 3811
25(日)	新田診療所 迫町 ☎ 0220 (28) 3398	浅野歯科医院 南方町 ☎ 0220 (29) 6036
29(木)	わたなべ内科クリニック 迫町 ☎ 0220 (21) 5335	中江歯科クリニック 迫町 ☎ 0220 (22) 7767
○診療時間 9:00~17:00 ○休日・夜間診療案内 ☎ 0229 (24) 2267 (24時間)		○診療時間 9:00~17:00 【問い合わせ】 ※月曜~金曜日(休日を除く) 市民生活部健康推進課 ☎ 0220 (58) 2116

※当番医は、変更になることがあります。各医療機関に確認の上、受診してください。

5ナンバー・2.0L 家族のワクワク8シーター
NEW STEPWGN

Photo: G-レジャー(FF)・メーターオプション②Honda HVDインターセンシステム、スクリーン②(約75万画素) 設置費●カセットナビによる撮影●写真のジュニアシートはオプション●※写真は掲載のために用意したものであり●安全のため走行中は撮影を止めてください●シートベルトの着用は義務ではありません●※本誌掲載の情報はあくまで参考情報であり、実際の状況により異なる場合があります。詳しくは各店舗へお問い合わせください。

G 208.8*
車両本体価格
(消費税抜き1,988,572円)

G-レジャー 225.7*
車両本体価格
(消費税抜き2,149,524円)

型式: DBA-RK1 2.0L 50HC I-VTEC+PGM-FI CVT (無段変速AT車)/FF
●4WD仕様車(5速AT車)は227.0万円高

取得税・重量税 75% 減税 (FF)
取得税・重量税 50% 減税 (4WD)

★エコカー減税
(全タイプ) (FF) (4WD)

広告

HONDA

Honda Cars 迫 佐沼店

TEL.0220(22)3390 ☎0120-339-063
 登米市迫町佐沼字梅ノ木5-1-3 ●営業時間/8:30~19:00 ●定休日/火曜日
<http://dealer.honda.co.jp/hondacars-hasama/>
 E-MAIL: chasama.pmg17@honda-auto.ne.jp

厳選中古車展示中・全国からお申渡します!

Honda Cars 迫 佐沼店 中古車センター
 TEL.0220(21)0115
 登米市迫町佐沼字梅ノ木3-6-12 ●営業時間/9:00~19:00 ●定休日/火曜日

「登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています」



混声合唱もっこり合唱隊代表

中津川 史郎さん

現在会員は男性7人、女性20人、年代的には50～70代と多様で、会員同士が和気あいあいと楽しく活動していますので、興味のある人は、お気軽に南方公民館までお問い合わせください。

【問い合わせ】

南方公民館
☎ 0220 (58) 2167



みなみかた秋まつり 芸能発表会

〒987-0511 登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1

スマイルライフ

11

混声合唱

もっこり合唱隊(南方)

もっこり合唱隊は、会員相互の親睦と融和を図り、音楽文化を通して南方地区の「光り輝くまちづくり」に寄与することを目的に、平成14年4月1日に結成されました。

練習は、3月から12月まで毎週第1～3木曜日の午後7時から午後9時まで、南方農村環境改善センターで行っています。

合唱隊では、「健康で明るく楽しいハーモニーを奏でよう」をモットーに27人の隊員で活動し、登米市合唱祭やみなみかた花菖蒲まつり、みなみかた秋まつりなど、地区内外の発表行事に積極的に参加しています。

おいしい! 楽しい! 米粉クッキング

近年、米の消費量が減少傾向にある中で、米の主産地である登米地域では、その消費拡大が大きな課題となっています。

そこで、米の消費拡大を図るため、家庭での新しい米粉料理の普及や米粉を素材とした新商品の開発促進を目指し、「米粉創作料理コンテスト」を開催したところ、多くの皆さんから素晴らしい力作が応募されました。

そこで、米粉料理を広く市民の皆さんに親んでもらえるよう、5月号からこのコーナーでは「米粉クッキング」と題して、コンテスト入賞作品のレシピを紹介していきます。

毎月アイデアあふれる米粉料理を紹介しますので、皆さんも米粉料理にチャレンジしてみませんか？



◀米粉を使ったさまざまな料理の写真とレシピを紹介します▶



平筒沼ふれあい公園 桜まつり

4/5(月)～29(木)

【期間中イベント】
▷ 4月17日(土)、18日(日)
【第1部】10:00～11:30
【第2部】13:30～16:00
◎場所 平筒沼ふれあい公園
◎内容 特設ステージで地元団体による歌謡舞踊ショーなど
※開花期間中は午後6時～9時30分までライトアップが行われます。

【問い合わせ】
米山総合支所地域生活課
☎ 0220(55)2111

みなみかた千本桜まつり

【日時】 4月10日(土)～20日(火)

【場所】 南方町大袋堤防 市道高石樫沼線沿い 堤防沿いに1000本あるといわれる桜並木。約6kmにもおよびドライブコースにも最適です。

【問い合わせ】
南方総合支所地域生活課
☎ 0220(58)2112



モバイルとめ
<http://www.city.tome.miyagi.jp/m/>



登米市メール配信サービス
<http://tomecity.mail-dpt.jp/>